

2012 年度予算によるアウトリーチ事業を弾劾する

2011 年 8 月 25 日

全国「精神病」者集団

〒164-0011 東京都中野区中央 2-39-3 絆社気付

e-mail contact@jngmdp.org FAX 03-5942-7626 <http://www.jngmdp.org/>

厚生労働省は 2012 年度予算において精神保健体制によるアウトリーチ試行事業を予算化した。

これは本人の同意がない場合、医療報酬としては請求できないという理由で、医療保険以外で多職種チームによる強制的介入を行おうというものである。望んでいないのに自宅に侵入され介入されるという重大な人権侵害が税金を使って行われようとしている。いかなる根拠でこのような人権侵害が許されるのか？ 憲法および国際人権法違反と断ずる。しかも恐るべきことにこのチームにはピアサポーターも位置づけられており、いわば精神障害者自身を専門職による人権侵害の手先として利用する、恐るべき精神障害者の分断である。私たち精神障害者はこうした犯罪行為に加担するいわば岡引になることを拒否する。

この試行事業は世界的に精神障害者の反対の中で強行され、しかも効果も疑わしく、死亡例も有意に多いとされている、地域での強制医療法への一里塚である。

本来すべての福祉や医療を拒否して孤立して、苦痛や困難に直面している人たちに対しては（ホームレスを含む）スウェーデンスコーネで行われているような（注参照）パーソナルオンブート制度こそが求められている。これについてはすでに全国「精神病」者集団が何度も厚生労働省および関係団体にも紹介している。

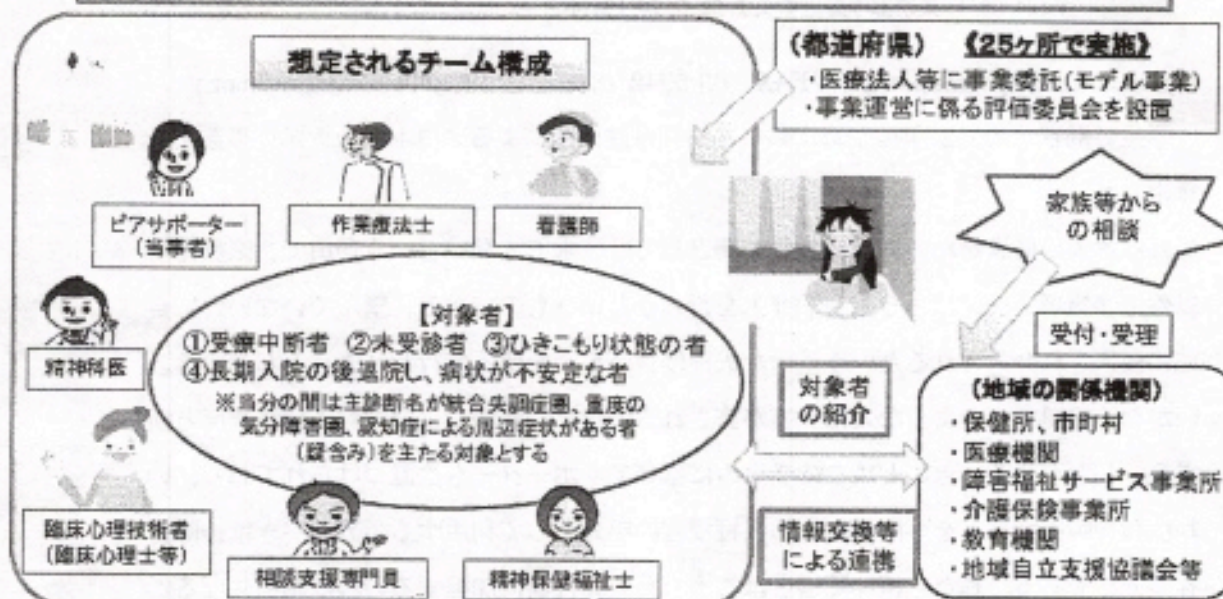
スコーネのパーソナルオンブートは行政からも精神保健体制からも独立した障害者および家族団体によって運営されており、1 対 1 のつながりを作っていく事で信頼関係を作り上げ、語り合うものであり、守秘義務があり、記録も付けないものである。もちろん精神保健体制にも行政にも個別の人について報告義務はない。こうした先進事例こそが試行事業化されるべきである。

以下 障害福祉保健関係主管課長会議 20011 年 2 月 22 日資料より

精神障害者アウトリーチ推進事業のイメージ

平成23年度予算案
7億円(特別枠)

★ 在宅精神障害者の生活を、医療を含む多職種チームによる訪問等で支える。



【特徴】・医療や福祉サービスにつがっていない(中断している)段階からアウトリーチ(訪問)を実施
・精神科病院等に多職種チーム(他業務との兼務可)を設置し、対象者及びその家族に対し支援
・アウトリーチチームの支援により、診療報酬による支援(訪問看護等)や自立支援給付のサービスへつなげ、在宅生活の継続や病状安定をはかる

2012年アウトリーチ事業弾劾声明 ご賛同のお願い

全国「精神病」者集団

皆様へ 同封の弾劾声明の個人団体のご賛同を広く呼びかけます。

このアウトリーチ事業はすでに2011年度にも試行されていますが、その検証は調べた限り明らかにされていないまま、2012年度には全国29都道府県で試行がもくろまれています。

従来のACTなどの地域医療はあくまで治療同意の取れている方に医療保険を使って行われるものですが、これは治療同意のない人が対象（図参照）であり、医療保険ではなく福祉予算でおこなわれます。精神病院によって行われ精神病院の病床削減と引き換えのものです。私たちにとっては突然精神病院から人が押しかけてくるという恐るべき事業です。家族警察隣人などからの通報によりこのチームが動くのですが、当面の間は統合失調症重度の気分障害認知症による周辺症状のあるものとされていますが、医師は顧問非常勤であり、そもそもその判断を誰がするのかチーム発動の決定は誰がするのかも不明です。声明の資料についてインターネットお使いでない方にはお送りいたします

こうした人権侵害に多額の予算がつきごまれることに多くの皆様の反対の声を集中していただきたいと存じます

私たち全国「精神病」者集団はこのアウトリーチ事業についてすべての都道府県が拒否すること、そしてすべての関係諸団体が拒否することを強く要請する。

注

アウトリーチ試行事業については

障害福祉保健関係主管課長会議 20011 年 2 月 22 日資料以下 11 ページより

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaisahukushi/kai_gi_shiryoku/dl/20110630-01-05.pdf

スエーデンスコエネのパーソナルオンブートについては以下参照

<http://nagano.dee.cc/swedensd.htm>

上記声明へのご賛同をお願いしております

全国「精神病」者集団宛にファックス、お手紙、メールで下記内容をお書きの上ご賛同をお寄せください

上記声明に賛同します

お名前

肩書き もしあれば

ご連絡先 メールアドレス ファックス (もしこれらがあれば)
なければご住所

お名前と肩書きのみの公表の可否 可 あるいは不可